

2019(令和元)年度卒業生の採用先アンケート

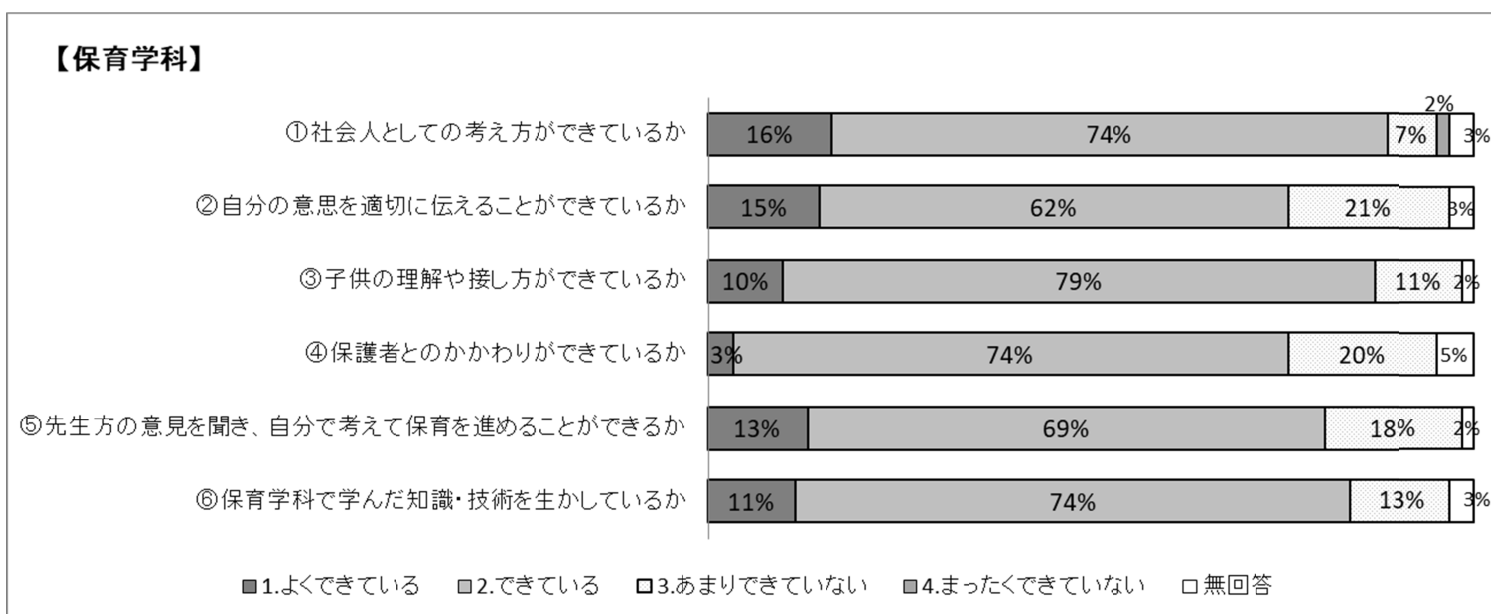
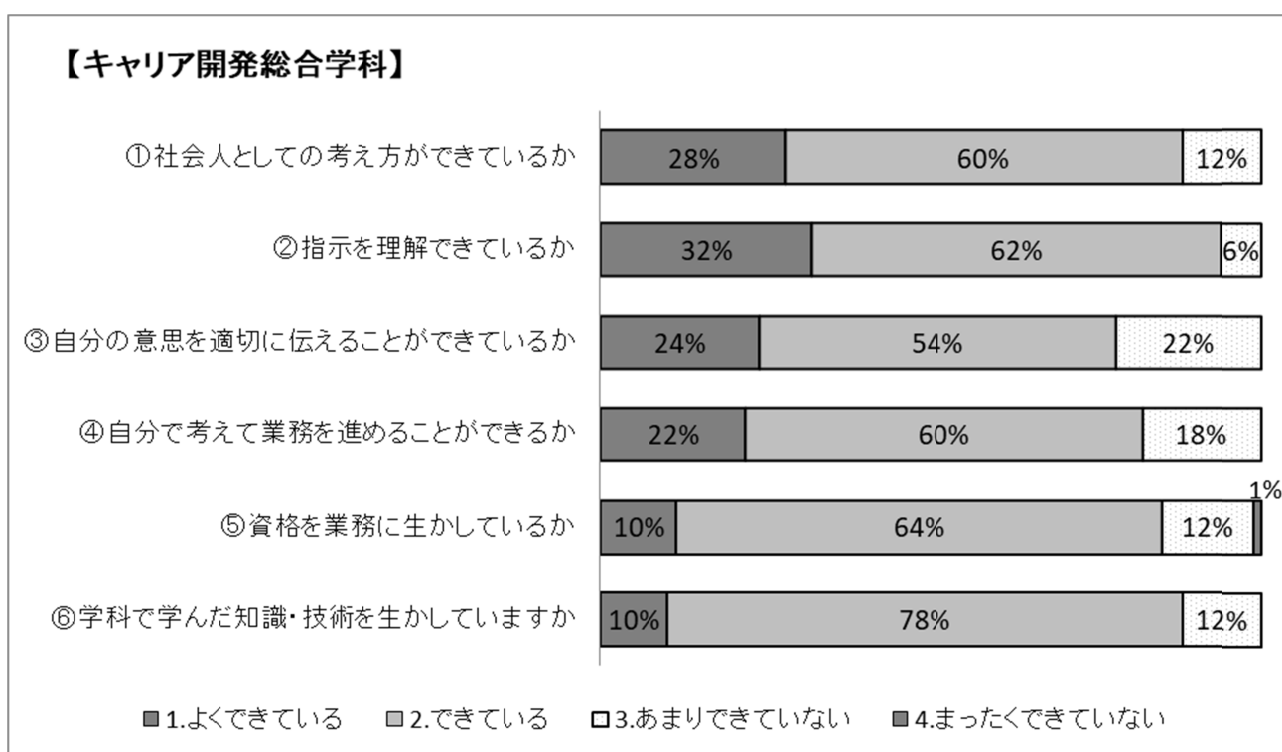
■調査・回収時期

- キャリア開発総合学科 令和2年10月上旬に送付、11月中に回収
- 保育学科 令和2年11月下旬に送付 12月中に回収

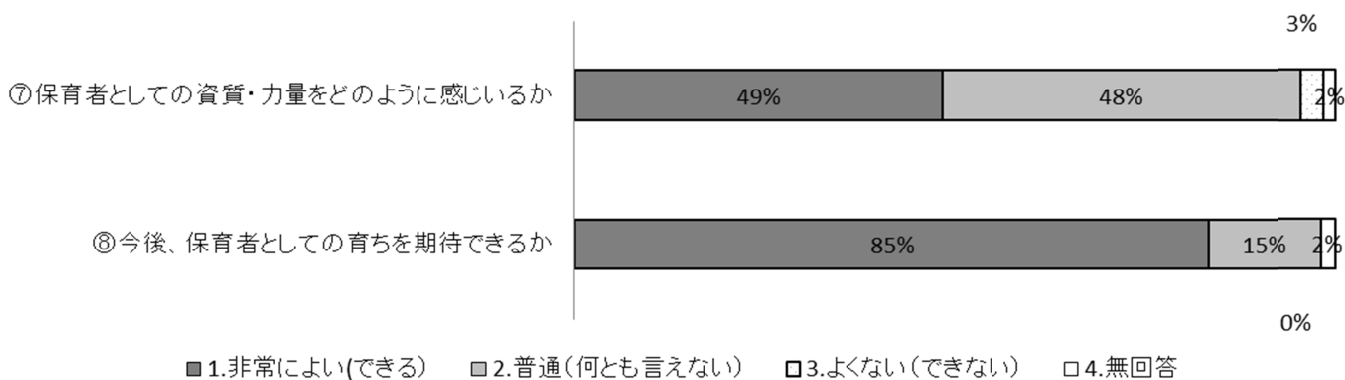
■回収率

学 科	送付数 (件)	回答数 (件)	回収率 (%)
キャリア開発総合学科	110	50	45
保育学科	74	62	84

■回答結果



保育者としての資質・期待



アンケートの結果から、キャリア開発総合学科では「指示に対する理解」「意思の伝達能力」「業務遂行能力」「社会人としての考え方」について、80～90%が肯定的に評価されている。在学中に学んだ知識・技術、取得した資格の活用度も約74%が肯定的に評価されている。本学のキャリア教育の成果と考える。

保育学科では、総じて高評価が得られており、中でも資質や力量及び将来性に対する評価や期待値が高く、学生個人のもつ資質を伸ばす本学の教育の在り方やその質、勤勉さや誠実さ等が身についた表れととらえることができる。

【今後の採用の意向】

今後の採用意向について、キャリア開発総合学科では、令和2年度中の採用状況の確認を主とした問いとしたため、次年度以降の採用に対する意向については調査していない。しかし、自由記述には、コロナ禍における新人研修等十分に実施できない現状及び次年度以降も本学の学生の採用意向を有している旨の記述が目立った。

保育学科では、例年通り9割以上の法人から本学の学生を採用したいという肯定的な回答をいただいた。本学の教育に対する信頼の表れととらえることができる。

